

地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

関東随一のベッド数、救急患者数、外来患者数と市中病院としては日本一の剖検数を基盤に作られています。正真正銘の圧倒的症例数を誇ります。ERは、1次から3次まですべてを受け入れる北米型で、市中病院唯一といえる各科コンサルトチームが病院敷地内に待機する全25科オンコールシステムがバックアップしています。内科は、内科総合病棟、循環器内科、消化器内科、アレルギー・膠原病内科、血液内科の5つの病棟で構成されています。特に、内科総合病棟は、当院内科最大の140床からなり、腎臓・透析、神経内科、呼吸器、内分泌/代謝、総合診療内科（感染症、脳血管障害、不明熱、分類不能疾患）の疾患を同時に受け持つ総合内科体制となっています。また、臨床研究の奨励しており、臨床研究支援センターにて、定期的に統計学講師の指導のもと臨床研究が行えます。海外短期留学も可能で英国、米国の当院の提携病院でクリニカルエクスターンとしての研修ができます。